

平成三十年六月

神 示

なぜ 神は 使者を通し 「真理」を世社会に示すのか 分かるかや

この世は 運命の力を軸に回っている

運命が導く流れに 万物は添われて 有限時代の時に生まれて閉じゆく

なれど この世の姿真実に気付かず 知識を絶対と思い 生きる人人間が多く

ここに努力が実らず 人類はますます実体を下げ

「道」を欠く動きを深めている

信者に申す

この世の「真実」姿を知って

今こそ「教え」を学び 運命を枯らさぬ努力が必要

「真理」に悟りを得て 「人生」に生かせるほど

信者の心は明るく輝き 「夢」時代多いものとなる

なぜ 気持ち暗く沈んでゆくのか

「真理」が見えず 真理なき知識を頼って 「人生」歩む今日ゆえ

人人々との出会いが深まらず 「愛あいしん心」愛語に生きる心を忘れてゆく

「教え」が信者の心人生を 喜び多く 明る存在いものへと導いてゆく

運命に重なる人人間の心は 夢多く 明るく輝き

人人々の人生を「真理」へといざなう